

令和5年 イベント情報 10月号

※この情報は
9月19日現在のものです

編集・発行
荏原第二地域センター
電話 03-3782-2000
FAX 03-3782-2511

荏原第二地域センター

電話 03-3782-2000 FAX 03-3782-2511

今月のお知らせはありません。



旗の台児童センター

電話 03-3785-1280 FAX 03-3785-1260

■ベビーマッサージ 10/2(月) 10:30~11:30 ホール 定員:12組程度

2か月からハイハイ前の乳児親子が対象です。一般社団法人 品川港助産師会の先生からベビーマッサージを教えてもらいます。



■オー!あそびタイム 毎週水曜日 14:00~16:00 旗の台文化センター スポーツ室

小学生以上が対象です。バドミントンやバスケットボールなどができます。
当日、旗の台児童センターで受付をしてからスポーツ室に移動してください。

■もっとあそびタイム 10/18(水) 16:00~17:50(中高生優先) 旗の台文化センター スポーツ室

小学生以上が対象です。「オー!あそびタイム」の時間が17:50まで延長されます。
当日、旗の台児童センターで受付をしてからスポーツ室に移動してください。

■スラックライントイ 毎週木曜日 16:00~17:00 ホール

小学生以上が対象です。スラックラインは、带状のロープを渡る遊びです。レベルアップカードを使って、技を磨きましょう。

■卓球タイム 10/6(金)・20(金) 16:00~17:00 ホール

小学生以上が対象です。いつもは2台の卓球台が3台に増えます。運が良ければ卓球講師にアドバイスを受けることができます。

■enjoy! フラ電車 10/21(土) 10:00~11:30 ホール

乳幼児以上の親子が対象です。毎月第三土曜日は「フラ電車の日」。広いホールにたくさんレールをつなげて楽しみましょう。お好きな時間にお越しください。

荏原区民センター

電話 03-3788-7939 FAX 03-3788-7940

■第2回ボッチャ大会 10/21(土) 10:00~12:00 レクホール 参加費 500円・お弁当付き

ボッチャはパラリンピック競技です。やってみるとクセになります。
詳しくは町会掲示板ポスターをご覧ください。

■お話し会 フーさん 10/28(土) 11:00~11:30 和室

幼児親子、小学校低学年が対象です。絵本の読み聞かせ、紙芝居などを行います(無料)。



小山在宅介護支援センター

電話 03-5749-7288 FAX 03-5498-0646

インフルエンザ・コロナ感染が増えています。どうぞご自愛ください。

第二延山小学校

電話 03-3781-1348 FAX 03-3781-1579

■全校校外学習 10/13(金) 8:45~15:00 林試の森公園

秋の自然に親しんだり、なかよし班で協力してオリエンテーションをしたりして、楽しく一日を過ごします。



■二延人権週間 10/16(月)~21(土)

各教科・領域の学習の中で、人権についての考えを深め、人権尊重の精神を育みます。

■学校公開 10/19(木)・20(金) 8:45~12:15 10/21(土) 8:30~11:05 } 各教室ほか

保護者・地域の皆様に日頃の学習の様子を参観していただきます。

■学校説明会 10/21(土) 11:15~12:00 アリーナ

来年度入学する児童の保護者を対象として学校説明会を実施します。本校の教育活動について、資料をもとに紹介します。

清水台小学校

電話 03-3781-4841 FAX 03-3781-4838

■あいさつ運動 1班 10/10(火)~13(金) 2班 10/16(月)~21(土) 3班 10/23(月)~28(土) } 8:05~8:15 正門・校庭

正門から昇降口までの場所であいさつをします。感染症防止対策を十分に講じながら、縦割り班活動としてのあいさつ当番を大切にします。1年生も元気に参加しています。

■セーフティ教室 10/20(金) 2時間目(3・4年生) 4時間目(5・6年生) } 体育館

3・4年生 KDDI によるスマホ安全教室

5・6年生 NTT ドコモによるスマホ・携帯安全教室



■2学期学校公開 10/20(金) 5時間授業 10/21(土) 3時間授業 } 各教室・体育館

10/21(土)は、PTAによる焼き芋会もあります。

■新1年生保護者参観 10/20(金)・21(土)

■新1年生学校説明会 10/21(土) 10:00 体育館

■学芸会 10/27(金)~28(土) 体育館

皆で一生懸命作り上げてきました。ぜひご覧ください。27(金)は児童参観日、28(土)は保護者参観日です。

旗の台保育園

電話/FAX 03-3784-1903

■子育て体験(保育体験) 10/5(木)・27(金) 10:00~10:45

0、1、2歳児の各クラス1組が対象です。同年齢の子どもと親子で遊びます。

申し込みは各日の3日前(10/2(月)・24(火))までです。



清水台保育園

電話/FAX 03-3784-0519

今月のお知らせはありません。

心身障害者福祉会館 (障害者地域活動支援センター 逢「あえる」)

電話 03-5750-4996
FAX 03-3782-3830

■移動支援従業者養成研修(通学形式)

知的障害者の外出をサポートするガイドヘルパーになりませんか？

日 時	11/12(日)・18(土)・19(日) 9:00~17:00
場 所	心身障害者福祉会館
定 員	15名(抽選)※品川区在住、在勤・在学者優先
対 象	知的障害のある方を支えるお仕事に興味がある方(未経験・高校生可) 全日程に参加できる方
費 用	テキスト代 1,500円(税込)
申込方法	往復はがきに、①講座名、②氏名(ふりがな)、③住所(在勤の方は勤務先住所も記載)、④日中に連絡の取れる電話番号、⑤年齢を明記し、下記へ送付。 〒142-0064 旗の台5-2-2 心身障害者福祉会館 障害者地域活動支援センター またはホームページ(http://www.s-kaikan.net/)の申込フォームより
申込締切	10/26(木)必着



支え愛・ほっとステーション

電話 03-6426-4110 FAX 03-3782-2511

(荏原第二地域センター内) 受付時間:平日 9:00~17:00



「地域」の中で、一緒に活動してみませんか？



高齢者の身近な相談窓口「支え愛・ほっとステーション」では、地域の中で活動していただけるボランティア(地域支援員)さんを募集しています。地域に住む高齢者の「ちょっとした困りごと」のお手伝いや見守り活動のほか、地域支援員や地域の方同士で話し合いの場を持ち、安心して住み続けることができる支え合いのまちづくりを考えていきます。皆様のご都合に合わせて活動していただけますので、お気軽にお問合せください。

☆支援員の活動例☆

- ・電球交換や買い物の代行などの30分程度のちょっとした活動
- ・月1回程度、希望者宅でのお話し相手
- ・電話でのお話し相手、見守り活動
- ・集いの場「よりみち」の運営
- ・地域支援員ミーティング、交流会など

70~80代の方、
男性も活躍中！



旗の台文化センター

電話 03-3786-5191 FAX 03-5702-2846

今月のお知らせはありません。

電気火災を防ごう

電気は、私たちの生活に必要な不可欠なエネルギーとして社会の隅々に深く浸透しています。電気や電気製品にかかわる火災は、東京消防庁管内で毎年 1,000 件以上発生しており、全火災件数に占める割合も近年大きく増加しています。

電気火災の主な原因としては、電気や電気製品を使用する際の不適切な維持管理や取扱い上の不注意などがあげられます。東京消防庁では、これらの電気や電気製品に関連する火災原因を調査し、電気に起因する火災予防対策に反映することで、注意喚起に繋げています。

「小さなこげ跡」も火災の1つです。たとえ「小さなこげ跡」でも、それは偶然消えただけで、大きな火災になっていたかもしれません。「小さなこげ跡」を見つけた時は、119番通報をお願いします。

もし、119番通報するべきかどうか迷ったときは、東京消防庁ホームページまたは東京消防庁公式アプリ内の東京消防庁版電気製品火災相談ガイドをご覧ください。お住まいの管轄消防署にご相談ください。

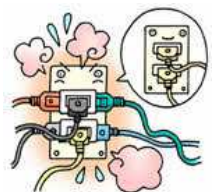
■電気火災を防ぐポイント

○コンセント・プラグ・コード

- ・差込みプラグを抜く際は、コード部分ではなくプラグ本体を持って引っ張るようにしましょう。
- ・差込みプラグは、コンセントと緩みがないか点検しましょう。
- ・コードが家具の下敷きになったり、押しつけなどにより傷ついたりしないように注意しましょう。
- ・コードを束ねたり、ねじれたままの状態で使用したりしないようにしましょう。
- ・コンロの上方など、コードが加熱されるような場所での使用はやめましょう。
- ・コードを柱などにステップル（コの字型の留め釘）留めをするのはやめましょう。
- ・コンセントやコードに表示されている電氣量を確認して使用しましょう。
- ・コードの手より接続（コード同士をねじり合わせて、直接つなげて使用すること）はやめましょう。
- ・コードが短絡した際に、瞬時に電源を遮断する機能を備えた配線用遮断器を設置しましょう。

○白熱電灯・蛍光灯

- ・白熱電球に、可燃物（特に衣類やタオル、寝具）を接触させないようにしましょう。
- ・クリップ式の白熱電球は、傾きや緩みですれていないか点検しましょう。
- ・蛍光灯の安定器は、定期的に点検や交換を行いましょう。



○電気製品全般

- ・使用する前に、電気製品の取扱説明書をよく読みましょう。
- ・故障した場合は、自分で分解せず、専門の業者に修理を依頼しましょう。
- ・電熱器等の電気製品の周囲には、燃えやすいものを置かないようにしましょう。
- ・長年使用していなかった電気製品を使用する場合は、ホコリの堆積や金属部分の腐食などに注意し、使用する前に専門の業者に点検を依頼して、安全を確認してから使いましょう。
- ・長年使用している電気製品は、経年劣化や異音など、定期的に異常の有無を点検しましょう。

○地震、風水害時の火災を防ぐために

- 普段から、使用後は電気器具のスイッチを必ず切るとともに、差込みプラグをコンセントから抜く習慣を身につけましょう。
- 感震遮断機能付きの住宅用分電盤等を設置しましょう。
- 地震後は、避難する前にアンペアブレーカーを切り、電気に起因する火災の発生を防止しましょう。
- 断線したり、垂れ下がったりしている電線には、絶対に触れないようにしましょう。
- 一度水につかった屋内配線や電気機器は、漏電など火災の原因となりますので、使用しないでください。